

家政学研究科 食物・栄養学専攻

【栄養教諭専修免許状】

① 教員養成の目標

食物・栄養学専攻では、栄養教諭一種免許取得者に対して、家政学部食物学科の教員養成に対する理念を引き継ぎ、食物・栄養学分野の高度な専門教育を行っている。食育基本法が施行され、食生活に対する正しい知識の修得が必須であり、食を生活の視点で総合的に捉えて社会生活の機軸とし、豊かで安全な食生活を営む力を育む食育が行える人材養成を目指している。

② 当該目標を達成するための計画

食物・栄養学専攻では、食物分野の最先端の研究手法を修得し、研究に対する真摯な姿勢を育むことは現場における教育手法の改善にも役立つと考えている。さらに、教員としての資質を向上させるために、学部において修得した教職に関する心構え等について反復学習することで、知識や技能の向上を目指すように指導する。栄養教諭専修免許取得のための科目の履修計画においては、「学校教育（栄養）コース」を設置し、管理栄養士養成課程等での修得内容を基盤として、各学校における食育を推進し、栄養教諭としての役割のみならず、家庭や地域と連携した食に関する指導を行うために必要な知識と実践的な指導力を有する人材を養成する。